

「空港の歴史と今」

若さあふれる町

芝山町が誕生して今年で61年。昨年10月に町制施行60周年記念式典を挙行させていただきました。また、先日、芝山町職員組合結成50周年式典に私ども三役も招待を受け、祝辞の機会と、この間の活躍や報告を受けることができました。そして、若い職員の元気な姿を心強く感じました。直近の調査結果（平成27年度調査結果）によると千葉県下54市町村職員の平均年齢は41.95歳。そして、芝山町の平均年齢は38.0歳。これは千葉県下2番目に若い職員構成です。しっかりと先輩のいいところを見習って、町民の公僕として技術や心を磨くように期待しております。

現状と課題

そして今年は1966年（昭和41年）7月4日に成田空港が閣議決定されて50周年

と節目の年を迎えています。芝山町の歴史はこの成田空港とともに歩んできたと言っても過言ではありません。ご存知のように今日、手狭になった成田空港の機能強化が提案されており、①2,500m滑走路の1,000m北延伸。②カーブ（運用時間）の延長。③第3滑走路の新設。この3点が、国・県・成田国際空港株・9市町で構成されている「四者協議会」で議論されております。そのようなか、騒音の影響を被る芝山町は、機能強化と合わせて、さまざまな課題を提案し、町の発展に向けて取り組んでいくべきだと認識いたしております。具体的には騒音対策のより一層の充実、空調施設維持管理補助金の見直しや、等しく地域が発展するための振興策の提案。また、道路網の整備や恒久的な財源の確保。そしてほとんどの空港用地が芝山町に予定されるものと推測されますので、移転用地の



町長 相川勝重

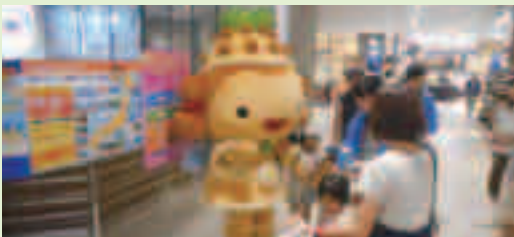
四者協議会

確保は必須の条件になります。

まもなく今年度に入って初めての四者協議会が開催されるものと推測されます。ここでは第3滑走路の位置や空港の姿、Lden（時間帯補正等価騒音レベル）、また、移転の範囲などが具体的に提案されることとなります。

成田空港も地域も、そしてこの芝山町も大きな転換期を迎えているといっても過言ではありません。町民の皆さまにしっかりとした情報を伝えて、将来に不安を残すことのないように、さまざまなご意見や知恵をいただきながら、町づくりを進めることが私の責任です。そう遠くない時期に空港について、国・県・成田国際空港株・町の具体的な説明会を開催させていただきますので、足を運んでいただきご意見をいただければ幸いです。

7月24日 旭川市でのプロモーション



町長と一緒に北海道に行ったよ。旭川市のショッピングセンターで成田空港と芝山町のPRをしたッコ！

7月17日 アウトレットでの観光PR



酒々井町にあるアウトレットモールで、芝山町のPRをしてきたよ。いろんな友達と写真撮影したッコ～♪





平成28年度

山武郡市中学校総合体育大会

3年生にとって部活動生活の集大成であるとともに、1・2年生にとっても先輩の勇姿を目に焼き付け伝統と誇りを受け継ぐ大切な「総合体育大会」。試合では誰もが真剣な眼差しで、対戦相手や自分自身と向き合い、全力で試合に挑みました。

大会結果

○野球 3位

○サッカー 3位

○陸上 3年女子 100m 1位 村松 彩香
 共通女子 200m 1位 村松 彩香
 共通女子 1500m 3位 長谷部蓮香
 2年男子 100m 2位 山室 龍也
 1年男子 1500m 3位 瀧 健吾

○剣道 男子個人戦 3位 戸井 一樹

女子個人戦 3位 諏訪 咲希

○卓球 個人戦 ベスト8 岩澤・戸田組

○ソフトテニス 男子団体 4位

女子団体 4位

県総合体育大会

○陸上 共通女子 200m 村松 彩香
 準決勝進出